

2010年3月9日
野村不動産株式会社

報道関係者各位

都市型戸建、駅近・大規模開発プロジェクト
「花小金井」駅徒歩5分『プラウドシーズン花小金井(全250戸)』モデルハウスオープン
～住宅版エコポイント制度の省エネ仕様を全戸標準採用、共用施設「クラブハウス」を設置～

野村不動産株式会社(本社:東京都新宿区/取締役社長:鈴木弘久)は東京都小平市において、都市型戸建「プラウドシーズン」シリーズ都内最大の大規模開発プロジェクト『プラウドシーズン花小金井(全250戸)』のモデルハウスをオープンいたしますので、ご案内いたします。なお、今後のスケジュールは、3月13日(土)より予約制モデルハウス事前内覧会を開始し、販売は平成22年5月中旬を予定しております。

本プロジェクトは、金融機関のグラウンド跡地である約43,000㎡(東京ドームのグラウンド約3.3倍)の広大な敷地に計画され、西武新宿線「西武新宿」駅から徒歩22分の「花小金井」駅徒歩5分という利便性と周辺に武蔵野の緑豊かな自然(都立小金井公園や小平グリーンロード等)が点在する住環境の良さを併せ持つ、総区画数250戸の大規模戸建て開発です。

また本プロジェクトは、プラウドマンションシリーズにおける快適な住まいと環境との調和を目指す環境コンセプト「プラウドエコビジョン」に基づき、暮らしのエネルギーを「へらす」「つくる」「いかす」の3つの視点から省エネを追求した『街づくり』を行っております。また、当社の都市型戸建事業においては昨年12月8日よりスタートした「住宅版エコポイント制度」^(※)の省エネ基準をクリアする仕様を全戸採用した第1号プロジェクトとなります。今後当社は、住宅エコポイントの発行対象の要件を満たす原則全ての戸建分譲に関して、その基準を満たす仕様とし、順次供給を行ってまいります。

(※)工事着手期間及びポイント申請期間により、一部制度が適用にならない区画がございます。

《『プラウドシーズン花小金井』の魅力》

◆駅徒歩5分の大規模開発の戸建てプロジェクト

本プロジェクトの最大の特長は、都内の駅近という好立地でありながら、大規模開発によって実現される統一された街並みです。「アーバン」「トラッド」「エレガント」の3つのスタイルからなる各住宅は、屋根に同系色の瓦を使用することでリズムカルに並ぶ統一した街並みを構成しています。また、広さ600坪の「セントラルパーク」や高さ約12mの既存樹(ケヤキの木)を移植しシンボルツリーとした「ゼルコバ(けやき)パーク」の2つの公園を設置するとともに、居住者のコミュニティやタウンセキュリティの拠点となる「クラブハウス」を設け、安心・安全な街づくりを実現しました。

【花小金井現地の空撮】



◆「へらす」「つくる」「いかす」の3つの視点で省エネを追求した街づくり

【へらすエコ】

- 全窓にエコガラス(Low-Eガラス)を採用し、「次世代省エネ基準」に適合した断熱等級4を取得予定
- 建物の外部廻りの照明や分譲地内の電柱に設置する街路灯は全て「LED照明」採用
- 高効率給湯器「エコジョーズ」や浴室の「保温バス」、建物内部のダウンライトには、省エネ効果の高い「蛍光灯」を標準設置

【つくるエコ】

- 共用施設の『クラブハウス』には「太陽光発電パネル」の搭載や公園灯に太陽光発電による自然エネルギーの活用
- 各住戸のカーポートスペースには「電気自動車用の電源」を標準設置

【いかすエコ】

- 道路の一部に保水性が高く夏場の道路の表面温度を下げる効果があるインターロッキング舗装を採用
- 公園内には、既存樹の高木(最大 12m)を移植し、各区分の庭先にも常緑樹をメインに多くの緑を植樹

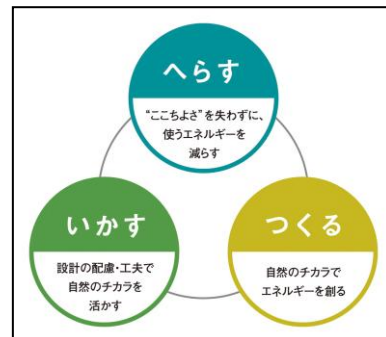
◆快適・安心・安全へのこだわり

- 分譲地内の中心には、住民同士のサークル活動や自治会などコミュニティの拠点となり、防災備蓄倉庫やタウンセキュリティの管理などの役割を兼ね備えた「マンション発想」のコミュニティスペース『クラブハウス(共用棟)』を設置
(※クラブハウス内には、キッチンスペースや多目的スペース、セキュリティ管理室、防災備蓄倉庫、来客者専用のカーポートを備える予定)
- 各住戸にはセコムのホームセキュリティシステムを実装し、さらにセキュリティを高めるため「電気錠システム玄関ドア」、「録画機能付カラーテレビドアホン」そして全窓に「防犯タイプの複層ガラス」を採用、また分譲地内への出入口(6ヶ所)と小学校通り(1ヶ所)の計7ヶ所には「防犯カメラ」を設置し、セコムによる分譲地内巡回パトロール(予定)も実施
- <花小金井1丁目地区計画>により整備された住宅地のため、良好な住環境を確保
(・最低敷地面積: 120㎡ ・建築物の高さの制限(高さ: 9m、軒高7m) ・建物の外壁面の後退距離を道路境界線及び敷地境界線から0.7メートル以上と定め、採光、通風、防災面の安全性に配慮)

【クラブハウス イメージパース】



【プライドエコビジョン概念図】



【公園灯 (太陽光発電機付)】(参考写真)



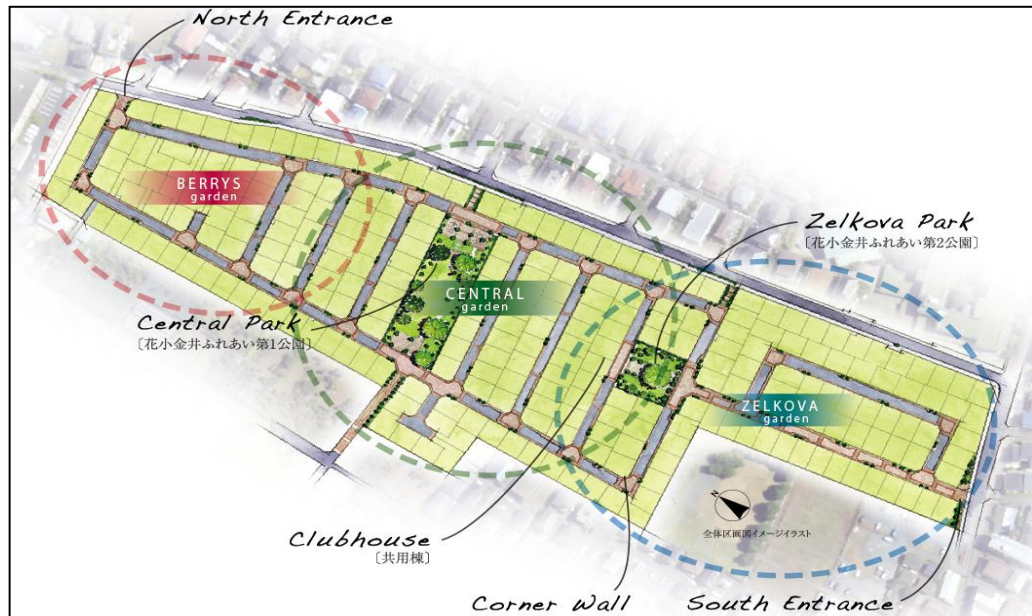
【防犯カメラ】(参考写真)



参考資料
【街並み】



【全体開発区画図イメージ】



【現地案内図】



【プライドシーズン花小金井 プロジェクト概要】

所在地	東京都小平市花小金井1丁目826-17他(地番)
第一期販売時期	平成22年5月中旬(予定)
第一期販売建物入居時期	平成22年7月下旬(予定)
構造・規模	木造2階建て2x4工法
交通	西武新宿線「花小金井」駅徒歩5分(住宅地入口まで)
総敷地面積	43,795.22㎡
総区画数	250区画
間取り	3LDK・4LDK
敷地面積	120.09㎡～139.88㎡
建物面積	91.02㎡～106.25㎡
用途地域	第一種低層住居専用地域・第一種中高層住居専用地域
予定最価格帯	6,000万円台(1,000万円単位)
売主	野村不動産株式会社
設計・施工(本体工事)	東急建設株式会社、西武建設株式会社、三菱地所ホーム株式会社

以上

本件に関するお問い合わせ窓口

野村不動産株式会社 広報部(石川・柿原)

TEL03-3348-7805・FAX03-3343-0445